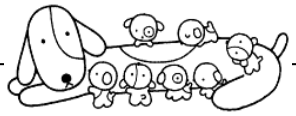
ファミリーサポート・センターだより

ねりま・キッズ　第９１号　令和８年１１月発行



〒176-0012
豊玉北５－１８－１２
練馬区ファミリーサポートセンター
TEL 3993-4100

「変わらない思い」

ファミリーサポートセンター事業は開設以来長きにわたり援助会員様の変わることのないあたたかいお気持ちと活動に支えられ、事業を続けることができています。一方、社会の様相やあり方が変わっても、子育てへの思いや子を安心して預けたいという親御さんの願いもまた、変わることはありません。その御縁をセンターは大切に受け止め、これからもより便利で使い易い事業へとていねいに進めていきたいと思います。

地域における子育ての安心の輪が、温かい支えあいの活動で少しずつ大きく広がっていくことを願ってやみません。今後ともファミリーサポートセンター事業をどうぞよろしくお願い申し上げます。

地域子ども家庭支援センター練馬　辺　貞姫

【ファミリーサポート事業会員数】　（10 月 1 日現在）

会　　員	１７６地区	１７７地区	１７８地区	１７９地区	計
援助会員	75	91	47	76	289
両方会員	9	5	3	8	25
利用会員	2,970	3,527	1,813	3,548	11,858

利用案内

対　　象：生後 58 日から小学６年生までの児童
利用時間：午前７時～午後８時まで（援助会員が自宅を出て、帰宅するまで）
利用料金：１時間につき　平日 900 円　【土・日曜、祝日、年末年始 1,000 円】
活動区域：練馬区と隣接区市（板橋区、豊島区、中野区、杉並区、武蔵野市、西東京市、新座市、朝霞市、和光市）
援助内容：預かり（利用会員宅・援助会員宅・ひろばなど）、送迎（保育園・幼稚園・学童・習い事など）
こんな時にご利用ください…冠婚葬祭や学校行事、買い物など外出時、求職活動、リフレッシュなど



お子さんをお預かりする場合 **「責任ある大人の手から大人の手へ」** が基本となります



LoGo フォーム（電子申請）

利用会員の**登録・情報変更・退会手続き、援助依頼、依頼済報告**は 24 時間、LoGo フォームから申請できます。

援助会員募集

有償ボランティアでお子さんを預かってくれる援助会員を募集しています！
謝礼 1 時間 1,300 円～（利用料 1 時間 900 円～に加え、1 時間 400 円を区が負担します）
▶保育サービス講習会：年４回実施（６月・９月・11 月・２月）練馬区在住で、20 歳以上の方
詳しくは　ファミリーサポートセンター　03-3993-4100　までお問い合わせください。

ファミサポ登録してみた！ ～登録から利用までの流れ～



援助をお願いしたいなぁ

具体的な日時と内容は決まっていますか？

NO → まずは利用希望日時をお決めください。
※はっきりとした日時が定まらないなどのご相談は、センターまでお電話ください。

YES ↓

利用希望日は5営業日以上先ですか？

NO → 利用希望日が近い場合、Logo フォームでの依頼は出来ません。お電話でご依頼ください。

YES ↓

Logo フォームまたはお電話でご依頼いただけます。



ご依頼を承りました

ルールに則り、安全に援助できるか内容を確認し、センターでコーディネートをします。援助内容やお子さんのご様子を確認するために、センターからお電話する場合があります。

援助会員が決まると

依頼を受けた援助会員から、利用会員に直接電話がはいります。



お顔合わせをします

援助当日前までに、お子さん同席でお預かり場所でのお顔合わせをお願いします。その際には事前に記入した「お顔合わせ記録用紙」をお持ちください。



お預かり当日

お預けする際には、前日からお預け当日までのお子さんの健康状態やご様子を援助会員に教えてください。



お支払い

援助会員が作成した「活動報告書兼領収書」を確認後、サインをして、利用料金のお支払いをお願いします。

ひとこま

援助のひとこまを、子どもたちの微笑ましいエピソードとともにご紹介します♪（活動報告書より）

初めての援助でしたが人見知りすることなく仲よく遊べました。「あかちゃん」の絵本がお気に入りで何度も読みました。パズルを並べて線路を作り、車を走らせて遊びました。ニコニコ笑顔がかわいかったです。また遊びましょう！
（１歳男児）

「お仕事しなくちゃ」と電卓をパチパチ叩いて、小さな社会人のようでした。「〇〇さんもお仕事して～」とPCのキーボードを渡してくれて、２人で並んでお仕事ごっこをして遊びました。
（２歳女児）

幼稚園の帰り道、おはなしを作って聞かせてくれました。「あるところにおじいさんとおばあさんが…」どこまでもおはなしが続きます。
（５歳女児）

つかまり立ちをして絵本を出し、数歩歩いてにこにこ。笑顔をいっぱい見せてくれます。長方形のものを見ると耳に当ててスマートフォンのまねをしています。
（１歳男児）